

みぢかな地域づくりのススメ実施報告

2025
7/26

■ 湯梨浜町中央公民館にて、一般社団法人 SMART ふくしラボ プロジェクトマネージャーの小柴徳明さんに『「お互いさまの社会の実現」自分たちのまちを自分たちで良くしていく』と題してご講演いただきました。

「お互いさまの社会」の実現には、制度や政策だけではなく、住民一人ひとりの意識変化と地域全体での協働が不可欠です。地域課題の可視化と共有、そして価値観を共有できる場の創出が、これからの地域づくりの土台となることを再認識しました。



講師の小柴さん

■ 実践発表は、湯梨浜町を拠点に活動されている、ゆりはま子育てネットワークくぶくぶに発表いただきました。

若い世代からシニア世代が関わり、多くの人が関わっています。

副会長兼事務局の岡本さん自身の子育ての経験で感じた孤独、不安が設立のきっかけとなったそうです。岡本さんの悩みが出発点となり、同じ思いを持った人が集まり支援の輪が自然と広がっていった様子を発表いただきました。



副会長兼事務局岡本さんの実践発表

■ 「日常生活のちょっとした困りごとについて解決方法を探ります」をテーマにグループトークをしました。“畑づくりの情報交換が欲しい”という困りごとについては、畑で近所の農家の方にやり方を教わる。“家が散らかるという困りごと”については、フリーマーケットをするという意見が出ました。個々の悩みが、地域全体で共有し、解決していける課題であることを、参加者それぞれが実感できる場となったのではないかと思います。



グループトークの様子

アンケート（感想）

- ・ 地域のことに関する考え方について、根本的、基本的なことを改めて確認することができました。
- ・ 自助・互助の力を支えていくことが大切だと思います。
- ・ たくさんの方と話ができて、つながることが大切だと思いました。
- ・ 「地域づくり」について、どのような視点が必要か改めて考える機会となった。